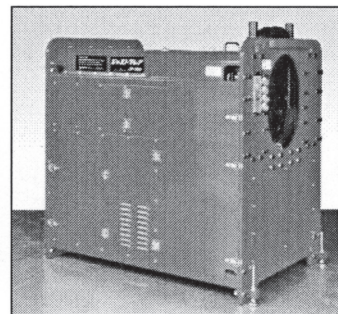


ジャストフレア

環境改善技術・CO₂排出量(溶接作業対比最大80分の1)

『ジャストフレア JF-350型』



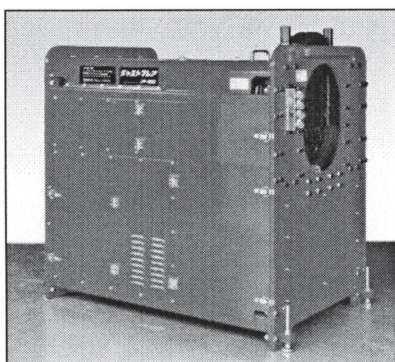
「ジャストフレア工法」とは…

従来のフランジ溶接工法と違い、専用の小型軽量フレア加工機「JF-350型」を用い、50Aから350Aまでの鋼管(SGP・ステンレス・STPG)を冷間加工で直接90度にツバ出し加工して、空調・防災・生産・給水配管や蒸気配管等のメイン・サブメイン配管部のルーズフランジをボルトナットで締付けるだけの作業で、施行作業の省力化・高効率化を実現する配管工法です。

フレア加工時間は、各口径とも約1分と短時間で加工が終了し、フランジ溶接の作業時間と比較して、消費使用電力量が、約1/80(350A比)と省エネルギー・エコロジーな配管工法です。

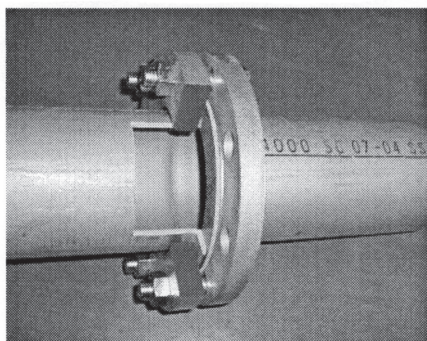
また、加工取付時に火気を使用しないので、溶接作業時に発生する有毒な亜鉛ガスを伴わない等と作業環境面でも優れており、省エネルギーで安全確実なクリーン工法です。

専用の小型軽量フレア加工機は、自重が1.5tと軽量化を図っており、施行現場に加工機を移動することも可能であり、加工作業効率向上と手待ち時間の短縮や部材輸送コスト等の低減も図れます。



専用の小型軽量フレア加工機で管端ツバ出し加工を行う

- フレア加工時間 1カ所約1分で完了
溶接作業と比べ消費電力1/80(350A比)
- 自重1.5tと小型軽量
- 加工はボタン操作のみの簡易操作、熟練工不要
溶接工約15～20人分の加工能力
- 火気を使用せず、有害な亜鉛ガスを発生しないクリーンな加工環境を実現
- 内面の万全な防錆処理可能
- 加工機サイズ:1450mm×980mm×1420mm
- 使用電源:三相200V 7.7kw



ジャストフレア組付形状(カットモデル)

- ルーズフランジをボルトナットで締付作業のみ
- 火気を使用しないので火災発生の心配なし
- 作業効率向上で工期短縮が可能。

●外観および仕様は予告なく変更することがあります。